



## 12月図書館企画 クリスマス特集

### 「大切な人に贈りたい本！」

いつまでも心に残る物語を大切な人におすすめしてみませんか？ふとした瞬間に思い出すあの一節を、誰かと共有できたら嬉しいですね。本を手にする機会が減っている今だからこそ、改めて読んで欲しい名作をご紹介します。



#### 「飛ぶ教室」 エーリッヒ・ケストナー著

クリスマス前の寄宿学校では、生徒たちが創作劇『飛ぶ教室』の稽古をしていました。ところが敵対している学校の生徒に同級生が拉致されてしまいます！救出に向かう生徒たちですが、一体どんなクリスマスを迎えるのでしょうか？

#### 「十二番目の天使」 オグ・マンディーノ著

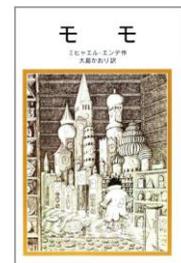
ジョンは愛する家族を事故で亡くし、自殺しようとしていました。止めに入った幼馴染に、少年野球のコーチをしないかと誘われます。身体の小さな少年ティモシーとの出会いをきっかけに、人生の輝きを見つけ出す物語です。

#### 「星の王子さま」 サン・テグジュペリ著

乗っていた飛行機が故障し、サハラ砂漠の真ん中に不時着してしまった僕は、遠い小さな星から訪れた小さな王子さまと出会います。宇宙を旅してきた王子さまの話を聞く内に、本当に大切なものの真実に気が付く物語。

#### 「モモ」 ミヒャエル・エンデ著

モモは不思議な力を持っており、街の人にとってかけがえのない存在です。ある日、街に灰色の男たちが現れ、町の人々から時間が奪われてしまいました。大切な時間を取り戻すため、モモは灰色の男たちに立ち向かいます。



## クリスマスツリー点灯



今年度もクリスマスツリーは生徒会執行部と図書委員会のコラボ作品です。願い事や欲しい物などを生徒の皆さんに書いてもらい、掲示しています。11月29日に点灯式を行いました。どうぞ、終業式までクリスマス気分を味わい、楽しんでください。



## 長期貸出のお知らせ

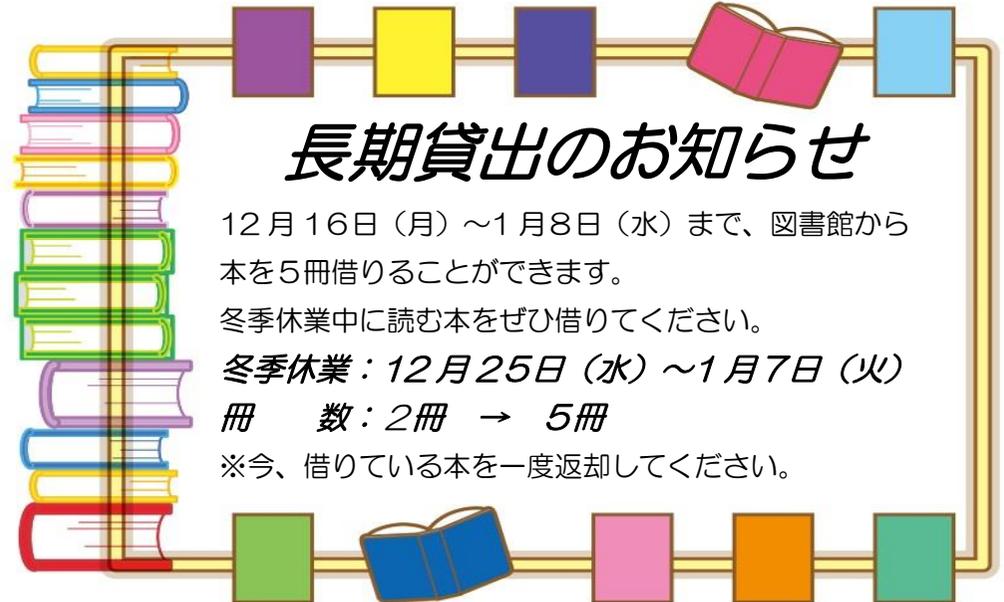
12月16日(月)～1月8日(水)まで、図書館から本を5冊借りることができます。

冬季休業中に読む本をぜひ借りてください。

**冬季休業：12月25日(水)～1月7日(火)**

**冊数：2冊 → 5冊**

※今、借りている本を一度返却してください。



# バレンタイン特集 投票しよう!

2月図書館企画としてバレンタイン特集を行います。  
12月9日~20日までに生徒昇降口に展示していますので、  
購入してほしい本に投票して下さい。

- ① 『死神先生』 音はつき著  
何を選び、何を捨て、何を掴めば「生きてる」ことになるんだろう。
- ② 『世界のはじまる音がした』 菊川あすか著  
好きな私でいればいい、君が教えてくれた。  
“好きなこと”で繋がる、正反対な二人の青春。
- ③ 『きみと真夜中をぬけて』 雨著  
不登校の私が夜の公園で出会ったのは、自分と正反対のきみだった。  
逃げてもいい、きみが教えてくれた。
- ④ 『青い月の下、君と二度目のさよさらを』 いぬじゅん著  
もう一度だけ、君に会いたい。  
青い月の奇跡が、君との再会を叶えてくれた。
- ⑤ 『てのひらをぎゅっと。』 逢優著  
余命3ヵ月、全力で命がけの恋をしました
- ⑥ 『#嘘つきな私を終わりにする日』 比見えこ著  
本当の自分を出すのが怖かった。でも、君が教えてくれた。  
ありのままの私で生きていいんだ。
- ⑦ 『一生に一度の「好き」を、永遠に君へ』 miNato 著  
余命わずかな私の最初で最後の恋。
- ⑧ 『雨上がり、君が映す空はきっと美しい』 汐見夏衛著  
ずっと自分がきらいだった。でも、太陽みたいにまぶしい先輩と  
出会って。私の人生はここからなんだ。
- ⑨ 『最後の夏は、きみが消えた世界』 九条蓮著  
タイトルの意味、ラストの奇跡に二度泣く！  
世界を変える究極の純愛。
- ⑩ 『さよならの仕方を教えて』 一条岬著  
十代の淡い恋と再生を描いた感動作。



## 2024 第4回 映画鑑賞会 in 最上校

### 「あの花が咲く丘で、君とまた出会えたら。」

図書委員会企画 第4回映画鑑賞会を12月4日(水)3時50分からPC室で開催しました。1年11人・2年10人の合計21人の参加でした。

地域活動部活動班、スポーツ班の皆さんバド部の方、参加ありがとうございました。

- ・とても涙なしでは観れない、感動する映画でした。
- ・特攻隊が飛び立つとき、彰の胸に百合の花があったことに、感動しました。
- ・本当に映画のような時代があったなんて考えたくないけど、その人達のおかげで、私達は生きれていることを忘れてはいけないと、あらためて思いました。
- ・娘と母のお互いを思っでの家族愛、特攻隊員が思う愛国心とさまざまな愛が詰まった映画でした。
- ・戦争という悲しい歴史を背景に描かれた作品なので、平和の大切さをあらためて考えさせられました。
- ・生きることの尊さをもう一度実感することが出来ました。今を大事に精一杯、生きていきたいと思いました。
- ・映画を鑑賞して思ったことは、これからどんな困難が待っていようとも、自分で、また、周りの人の助けを借り、乗り越えていけるように頑張っていこうと思いました。

